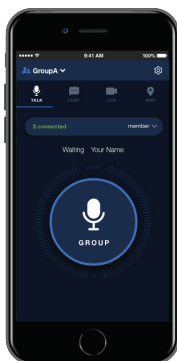


Buddycomを導入して良かったこと

“クリニック全体の動きを全員で把握、 1日1時間以上の業務効率化

医療

歯科医院



オーラルプロポーショナルクリニックには7部屋のユニットがあり、分刻みで患者さまが入り出しますが、Buddycomを使った情報連携で患者さまをユニットへ間違わずに案内ができています。

これにより、お客様の受付業務から問診、施術、お会計等、プランが立てやすくなり、スタッフひとりひとり時間意識を持って行動できるようになりました。

電話のように手を止めることなく、作業をしながらその場で会話ができるためとても便利です。

治療中は患者さまにスタッフ間の会話を聞かれたくないため、このようなやりとりが患者さまに聞こえずに行えることは、お客様対応の質の向上につながっていると思います。



導入前の課題

以前からインカムは利用していましたが、端末とイヤホンマイクが大きく重いため持ち歩きづらく、耳が痛いのが難点でした。また、通院範囲が狭いことと、通信のクオリティが低く音声はプツプツと途切れがちで、充電もすぐなくなるため業務に支障が出ていました。充電器も大きく、かなり場所をとっていました。



導入した理由

インカムを一新しようと、理事長がインターネットで検索して見つけたのがBuddycom導入のきっかけです。もちろん他サービスも比較し検討しましたが、Buddycomの使いやすさや金額面が良かったことと、担当者のレスポンスが早かったのが決め手でした。スマートフォンはBuddycomと一緒に導入しました。



4つの歯科クリニック でBuddycomを活用中、 拠点間の情報連携も。

Buddycom導入当初はオーラルプロポーションクリニックのみで活用していましたが、現在は、王子歯科&矯正歯科、オーラルクリニック自由が丘 歯科&矯正歯科、歯科&矯正歯科オーラルデザインクリニック秋葉原の4拠点でBuddycomを導入しています。各拠点のBuddycom導入数は拠点の診療台の数によりますが、51D~201D(合計401Dほど)を歯科医師、歯科衛生士、歯科助手、受付のスタッフが毎日の業務連携に利用しています。

特にオーラルプロポーションクリニックはスタッフが多く、8階の歯科&矯正歯科と7階の東京口腔インプラントクリニックの情報連携にもBuddycomを利用しています。

4拠点間でもグループ通話をすることもあり、緊急時は内線よりBuddycomで話した方が早いので、理事長に急用がある際などすぐに電話が欲しい時に、拠点間でコミュニケーションをとっています。Buddycomは社用スマートフォンで利用しており、チャットアプリや予約管理システムは私用スマートフォンで確認しています。

導入検討中の方へのメッセージ



それなりの規模の歯科医院でならBuddycomを導入するメリットが大いにあると思います。患者さまを待たせることになってしまうので、Buddycomを使ったコミュニケーションはスタッフにも患者さまのためにもなると思います。



株式会社サイエンスアーツ

WEB: www.science-arts.com
Service: www.buddycom.net
お問い合わせ: info@science-arts.com

